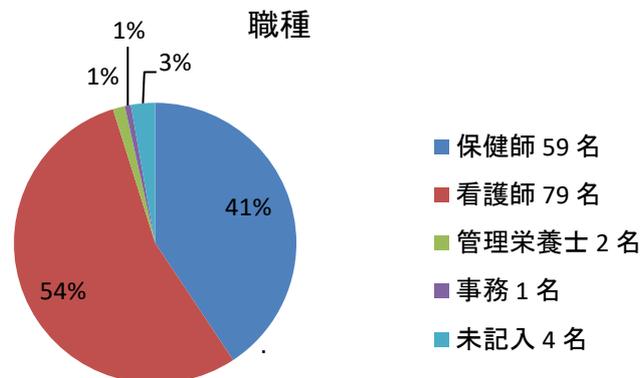


●第2回 健診看護実務者研究会 アンケート 集計結果●

平成27年7月30日

アンケート回答数 145名(回収率96%) / 研修会参加人数151名

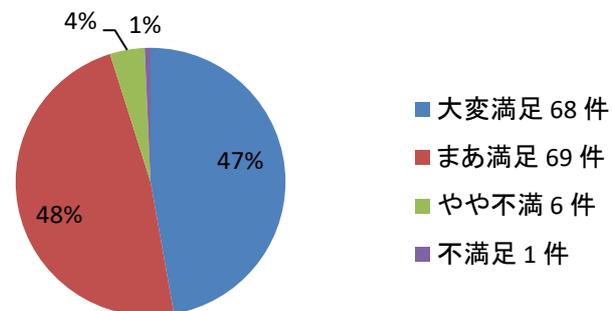
	人数	割合
保健師	59名	40.7%
看護師	79名	54.5%
管理栄養士	2名	1.4%
事務	1名	0.7%
未記入	4名	2.8%
合計	145名	100.0%



1. 研究会に参加してみて

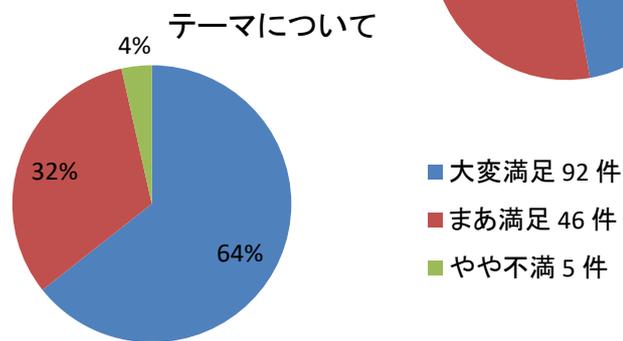
	件数	割合
大変満足	68件	47.2%
まあ満足	69件	47.9%
やや不満	6件	4.2%
不満足	1件	0.7%
合計	144件	100.0%

研修会に参加してみても



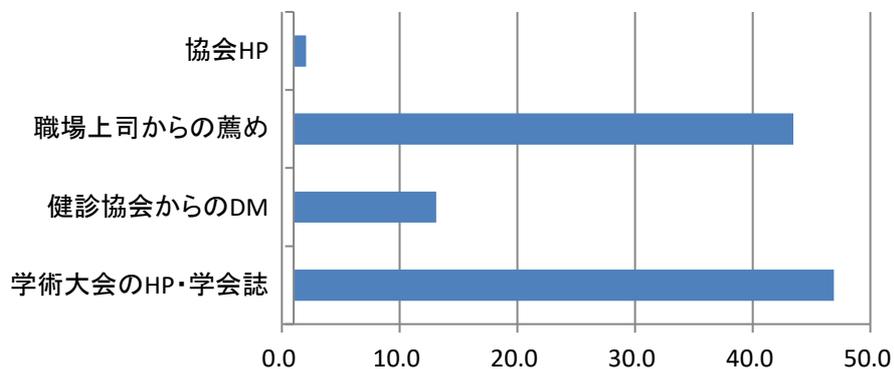
2. テーマについて

	件数	割合
大変満足	92件	64.3%
まあ満足	46件	32.2%
やや不満	5件	3.5%
合計	143件	100.0%



3. 研究会の開催をどのようにして知りましたか。

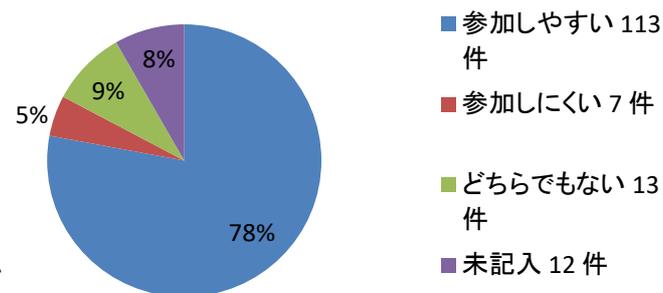
	割合	件数
学会大会のHP・学会誌	46.9 %	68 件
健診協会からのDM	13.1 %	19 件
職場上司からの薦め	43.4 %	63 件
協会HP	2.1 %	3 件
合計	105.5 %	153 件



4. 学会中の開催について

	件数	割合
参加しやすい	113 件	79.0 %
参加しにくい	7 件	4.9 %
どちらでもない	13 件	9.1 %
未記入	12 件	8.4 %
	145 件	100.0 %

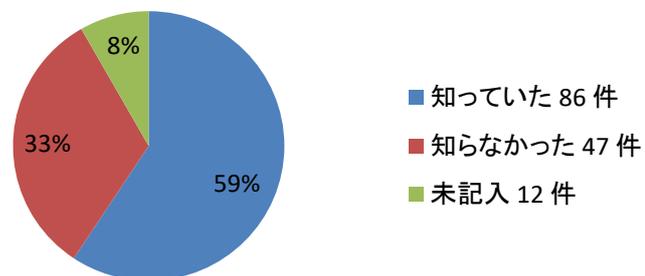
学会中の開催について



5. 健診協会を

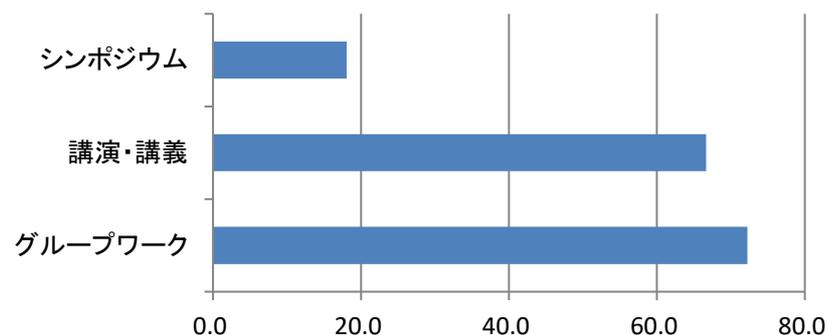
	件数	割合
知っていた	86 件	60.1 %
知らなかった	47 件	32.9 %
未記入	12 件	8.4 %
	145 件	100.0 %

健診協会について



6. 今後希望する実施形態について

	割合	件数
グループワーク	72.2 %	104 件
講演・講義	66.7 %	96 件
シンポジウム	18.1 %	26 件
	100.0 %	226 件



②本日のテーマについて

同じような状況で働く同じ職種の現場の声が聞くことが出来た

身近なテーマだったので

看護職として関わるメインが採血と胃Xなので。

皆さんからの工夫をお聞きできました。貴重な機会でした。良い企画をありがとうございました。

普段は起こりませんが、避けられないこともあるので、今回の事例を通じて自分の中で対応方法等考えなければならぬと思いました。

日ごろ、関わっている内容であるため

この内容では時間が少ないと思う。事例分析ツールの再考をお願いします。インシデント時点での事例や各施設のやっていることなど情報共有の場となった。

病院でのリスクに関しては、割りに事例も多く公開され勉強することができるが、健診ではそういった機会が少ないので

頻度の高い事例だったので満足しております。

いつでもあり得る事例でありながら普段何気なく行っているルーチン業務のため見直すいい機会となった

施設で一番不満やクレームの多いテーマだったので、今後現場で実際に活用できると思い対応が聞けてよかったです。

健診で多く見られるトラブルなのでとても参考になった

もっと他の施設のことも聞いたりできるといいなと思いました。短時間でも学びは多くありました。

安全対策については特にバリウム事例について他施設の取り組みが知りたかった。

同じような判断、対応をしていてトラブル回避しているのがわかった

採血にはどうしてもトラブルがつきもの。どこの施設でも絶対あることなので対応を話し合えてよかった。収穫沢山！！

もう少し時間があればよかった。

グループワークで自施設のインシデント事例と対策を交換しあう方が参考になると思います。

いつでも自分が関わるごとくとおもいました。

リスク対応で常に気になることなので

よくある安全対策、トラブル事例を検討できてよかった

時間がうまく使えなかった

よく日常的にある事例で考えやすく現場に活かしやすいものでした。

日ごろ起こりうるテーマだったのでとても参考になりました。

現場に基づいたテーマでトラブルリスクの高いものを取り上げていただき参考になりました。

日々の業務の中で多くかかえているテーマであったので参考になった

施設でよく起こる事例なので、他施設での取り組みが聞けて参考になった。

2つの事例だけでなくもっとどんなトラブルが発生しているか知りたかった。それにより気をつけなくてはいけないことが勉強できたと思う。

今後のトラブル対策に役立てたい

②本日のテーマについて

問診についてだと、テーマが大きすぎて中々話しが絞れなかったので、食事についての問診、運動についての問診の書き方についてなど、細かいテーマだと良かった

新ドックシステム導入に向けて、問診のあり方について考えることができた

もっとディスカッションしたかった。プレゼン内容の資料が欲しい

問診についての改善点などを考えながら施設に持ち帰れることが良かった

看護職には問診が一番の業務で課題が多いので、このテーマで話し合いができたのは大変助かった

「問診」について見直していきたい点があり、改善に向けて思うところがあった

テーマが大きすぎる。例えば問診時の事例検討会の内容でテーマをもっと具体的にすると良いと思う

問診でこんなにたくさん疑問があるんだとびっくりしました

問診は詳しくすればするほど安全な健診ができると思うが、受診者の負担につながるのではとても難しい問題で奥が深い

他の施設の問診票ももう少しちゃんと見たかった

学会の一般演題であまり発表されていないテーマであり、良かったと思う

問診の意外な意味、活用の仕方を知ることができた。

日頃、他施設の状況を知ることができなかったので、今回は色々な話しを聞くことができ、見直すきっかけとなった。

つくばさんの問診を目指して少しでも良い環境を提供できるよう取り組みたいと思います

自施設のみでの問診が正しいものなのか、他施設と相違がないのかお聞きできて良かったです

悩みのピンポイントで参加できて良かった

他機関の取組を知ることができ、参考になりました

悩んでいたテーマだったのでタイムリーでした

テーマを選ぶのが難しかった。決められているか、自由に話せる方が良かった

困っていることが少し解決したこともあった。参考になることは多かった。

時間が短すぎて話しを深くまでできなかった。もっとテーマを絞り込んでできたら良かったと思う。

もっと時間があれば情報交換ができたのに残念です。

とても良かった

テーマは良いが、期待した内容とは違っていた。問診のあり方の統一見解を持つので、内容の満足度は不満

他施設の問診のとり方など、参考になることもあり勉強になった。悩みも同じようなこともあり、もっと時間が欲しいと思う。

②本日のテーマについて

どうあるべきか指針を指し示す材料が少なく、参加したが各施設の背景も異なり、GWでは情報交換にとどめても良いのではないかと。資料を見せ合う時間もなかった。

もっと情報を取り入れたかった

テーマは良いと思いますが、自施設の間診の見直しの必要を感じた

間診は重要な物と思われるが、日々時間との戦いで間診を行っている為、参考になった。

ドックで間診は重要であり、NSが実施することでとても興味深い内容でした。

時間が少ないので、年に2~3回独自に看護職のスキルアップ開催を強く希望します。

いろいろな施設の話が聞けてそれぞれ同じようなことを思っているんだと思った。

間診はとても良いテーマでした。またやりたいです。

他施設での間診の現状を知ることができよかった。

間診についての問題点を再認識できました

⑦今後取り上げてほしいテーマ

健診当日の保健指導について

保健指導で使用する資料など

人間ドック受診者の当日の保健指導の評価について。自分たちの毎日の指導

とても勉強になりました。ありがとうございました。

時間短縮の工夫

事後、当日の保健指導、結果票の内容、フィードバック

健診のすすめ方について、時間通りに(待ち時間が少なくなる為には)どのような工夫をしているか

事後指導の工夫について

保健指導の実際、安全な検査が受けられるための工夫

グループワークで司会と書記が離れてて、司会がしにくかったので、二人が近い方がスムーズに進行できたと思った。

看護職教育について、保健指導など

コンパクトな結果フィードバック(保健指導)制限時間内での実施の仕方

各施設のトクホのやり方 工夫

問診という広い分野でしたが、安全管理の面など細かなテーマでも良いかと感じました。(時間が限られているので)

追跡調査の仕方

健診率を上げる取組、各施設の独自性

ドックの看護師の役割とは

予防医学の観点から抗加齢ドックについてのテーマ等

受診者取り違え対策、健診結果チェック体制について

産業保健看護職の役割(現状での情報共有後どうあるべきなのか意見交換したい)

看護職、保健師、事務の業務、役割分担、境界線の引き方

健診施設のリスクマネジメント

健診の場での接遇について、結果報告書の記載について

看護師の指導、保健師の指導

健診での看護について(健診にNSがない施設もあり、当院でもNSが減らされているのが現状のため)

健診における感染予防対策

⑦今後取り上げてほしいテーマ

メンタルヘルス問診票の聴取方法と集団分析の実践方法。グループワークが多すぎた。講義がもっと欲しかった。

問題ある受診者に対する接し方(トラブルメーカー)

問診NSの教育

施設が様々なので、アンケート結果で他施設の様子を知りたい。問診にかかる時間は？滞在時間は？など

健診後のフォローアップについて

健診で看護職、保健師が関わることならなんでも可です。やはり情報が少ないので、このような研修会はありがたいです。

人間ドックの精密検査対象者に対するフォローアップについて

他施設の情報がたくさん知りたい

採血、自己触診の支援、特定保健指導

各施設の情報などドック受診者の人数、スタッフ構成、保健指導の教育体制、マニュアルなど教えて欲しい

睡眠障害へのNSの関わり方を学びたい

他施設の健診の流れや、健診コースごとにかかる時間等、他の課題についても話し合う機会があると嬉しいです。

受診勧奨について

マニュアル作り、判断力や知識をつけるための勉強会などの工夫